

全国教発 03052001

平成15年5月20日

各都道府県教育委員会国際教育担当主管課長  
各都道県（高等学校）国際教育研究協議会会長  
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会事務局長  
各都道府県各高等学校長 殿  
各都道府県（各高等学校）国際教育担当教諭  
各関係諸機関所属長  
各関係諸機関各位

全国（高等学校）国際教育研究協議会会長

豊田 岩 男

（東京都立成瀬高等学校長）

第40回全国（高等学校）国際教育研究大会会長

九州地区高等学校国際教育研究協議会副会長

熊本県高等学校国際教育研究協議会会長

（熊本県立玉名高等学校長）

堀 部 洋 二



## 第40回全国（高等学校）国際教育研究大会 熊本大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、学校における国際教育の推進および本会の活動につきまして、ご理解とご協力をたまわり、深く感謝申し上げます。

さて、標記の第40回全国（高等学校）国際教育研究大会を、下記のとおり、本年8月に熊本で開催する運びとなりました。

つきましては、大会の趣旨をご理解いただき、関係教職員および担当職員等の参加に、格別のご高配をたまわり、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

### 記

1. 第40回全国（高等学校）国際教育研究大会熊本大会開催要項
2. 第23回高校生英語弁論大会 開催要項
3. 第3回留学生日本語弁論大会 開催要項
4. 大会参加申込書

2003年5月30日付 旧「全国高等学校国際教育研究協議会」から新「全国国際教育研究協議会」への名称変更に伴い過渡的に「全国（高等学校）国際教育研究協議会」と表記する。

# 第40回全国（高等学校）国際教育研究大会 熊本大会 要項

## 大会テーマ 「NPO・NGOと共生する国際教育を目指して」

### 1. 大会趣旨

農業高校へ「中南米への移民政策」の啓発と理解を深めようと、始まった本研究会は、その時代、時代の国際的課題の影響を色濃く受けながら40年という年輪を高校の国際教育の中に刻みこんできました。そして次の飛躍に向かって新しい一歩を踏み出そうとしています。

時恰も、アメリカのイラク攻撃に始まり、新型肺炎SARSの猛威が世界中の人々を震撼させています。これからの世界は、好むと好まざるとにかかわらず、グローバル化の嵐が吹き荒れることでしょう。将来への見通しが全く不透明な中で、新しい時代の激動・激変期に向かって、身繕いすることが迫られているときです。

本大会では、21世紀の新しい市民教育の扉を開くコンセプトを「国際」と「ボランティア」に絞り込み、コミュニティでの、国際教育のあり方を模索します。

地域社会の中でNPO・NGOと学校教育がコラボレート（協働）していく時代が到来しました。本大会は、教師・生徒そして、NPO・NGOが、一堂に会し「地球市民としての生きる力」を学び、その成果を共有することを目的に開催します。

2. 主催 全国（高等学校）国際教育研究協議会  
九州地区高等学校国際教育研究協議会  
熊本県高等学校国際教育研究協議会

3. 後援（予定） 外務省・文部科学省・国際協力事業団・国際交流基金・国際協力銀行・日本ユニセフ協会・（財）日本国際協力センター・開発教育協議会・熊本県教育委員会・熊本県県立学校長協会・熊本県高等学校文化連盟（財）熊本県国際交流協会・熊本ユネスコ協会・（社）青年海外協力協会・国際教育交流促進協会（AIEE）・協力隊を育てる会・日本修学旅行協会・日本国際理解教育学会・日本ボランティア学習協会・関係報道機関各社

### 4. 協賛（予定）

5. 日時 平成15（2003）年 8月23日（土）10：00～17：15  
8月24日（日）9：00～12：30

6. 会場 「水前寺共済会館」（公立学校共済組合熊本宿泊所）  
〒862-0950 熊本市水前寺1 - 33 - 18  
TEL 096-383-1281  
FAX 096-383-1285

<http://www.suizenji-kk.com/>

7. 参加対象 全国（高等学校）国際教育研究協議会加盟校の教職員および生徒  
第23回高校生英語弁論大会出場生徒および引率者・保護者  
第3回留学生日本語弁論大会出場生徒および引率者・保護者  
国際協力・交流・理解、開発教育等に関心のある生徒および保護者  
国際教育関係諸機関の職員  
国際教育や開発教育に関わるNGOおよびNPOの職員・会員等関係者

## 8. 大会日程

### 第1日目 8月23日(土)

9:00~10:00 受付

9:30~9:50 高校生英語・日本語弁論大会審査員会議

10:00~10:40 開会式

開式のことば 大会副会長

主催者あいさつ 大会会長

来賓あいさつ 外務省 文部科学省 国際協力事業団  
国際交流基金 熊本県教育委員会

来賓紹介 大会会長

功労者感謝状贈呈 全国会長から代表へ

閉式のことば 大会副会長

諸連絡 大会事務局

10:40~10:50 休憩(別室にて、弁論大会出場生徒の事前説明会)

10:50~12:30 第23回高校生英語弁論大会・第3回留学生日本語弁論大会  
審査員の紹介および審査要領の説明  
弁論発表

12:30~13:30 昼食(別室にて、弁論大会の審査、選考)

13:30~15:00 研究実践発表

a. 国際教育とスクールアイデンティティ

b. フィリピン植林活動と生徒の変容

c. 九州における中国語教育の現状と国際教育

特別報告:韓国における日本語教育の現状と国際教育

15:00~15:10 休憩

15:10~15:40 弁論大会の講評・表彰式

15:40~15:50 JICAエッセイコンテストについて

15:55~17:15 第40回記念「コラボレイト講演会」

「国際教育が拓く、21世紀の新しい知」

講師 興梠 寛《東京》

経歴

世田谷ボランティア協会理事長

日本ボランティア学習協会・事務局長

(恵泉・日本社会事業大・信州大・昭和女子大)

ボランティア学習理論の開拓者

著書

「地球人になろう」「総合的な学習の展開」

「英国の市民教育」「国際化と異文化理解」

講師 米田 伸次《大阪》

経歴

帝塚山大国際理解教育研究所所長

日本国際理解教育学会・会長

国際理解教育第一人者

著書

「国際理解教育の手引き」

17:35~19:35 教育懇談会・情報交換会

## 第2日目 8月24日(日)

8:40~ 9:00 受付

9:00~ 10:20 《シンポジウム》

「NPO・NGOとコラボレートする国際教育の模索」

- 21世紀を生きる力とは -

パネリスト

川原一之(アジア砒素ネットワーク 国際協力事業団専門家)

金刺順平(はぐれ雲工房主宰 国際協力事業団専門家)

山下邦博(九州大学大学院 教授 パリユネスコ本部 青少年教育担当官)

コーディネーター 興梠 寛

10:20~12:00 ワークショップ

ワークファシリテーター

(パネリスト・NGO・青年海外協力協会・九州地区国際協力員)

12:10~12:30 閉会式

開式のことば 大会副会長

主催者あいさつ 大会会長

次期開催県あいさつ 神奈川県会長

閉式のことば 大会副会長

諸連絡 大会事務局

12:30~13:20 昼食

13:30~14:30 全国事務局長会議

13:20~ エクスカーション

“武蔵・漱石と歩く肥後路の初秋”

島田美術館~五百羅漢~峠の茶屋~草枕館(温泉)

(希望者のみ・交通費実費)

## 9. 経費

(1) 大会参加費(1日につき) 2000円

(2) 昼食代(1食) 800円

(3) 教育懇談会費 4000円

## 10. 参加申込

(1) 「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成15年7月25日(金)必着で、下記11の大会事務局へ、送付願います。

(2) 大会参加費、懇談会費等と、平成15年7月25日(金)必着で、下記の郵便口座に、お振り込み願います。

郵便口座 17190-23246341

第40回全国国際教育研究会

会計代表 柴原ヨシ子

## 11. 大会事務局

熊本県立玉名高等学校  
第40回全国（高等学校）国際教育研究大会事務局  
事務局長 榊 定信  
〒865-0064 熊本県玉名市中1853  
TEL 0968-73-2101 FAX 0968-73-3436  
ホームページ  
電子メール dekirizb3@yahoo.co.jp

## 12. 大会役員

- |        |       |   |
|--------|-------|---|
| 大会会長   | 堀部 洋二 | 全国（高等学校）国際教育研究協議会副会長<br>熊本県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（熊本県立玉名高等学校長） |
| 大会副会長  | 水島 忠臣 | 九州地区高等学校国際教育研究協議会会長<br>宮崎県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（宮崎県立小林高等学校長）  |
|        | 野村 武  | 神奈川県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（神奈川県立白山高等学校長）                       |
| 大会顧問   | 豊田 岩男 | 全国（高等学校）国際教育研究協議会会長<br>東京都高等学校国際教育研究協議会会長<br>（東京都成瀬高等学校長）   |
| 大会運営理事 | 山田 一彦 | 佐賀県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（佐賀県立神崎清明高等学校長）                       |
|        | 金子 正司 | 長崎県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（長崎県立島原農業高等学校長）                       |
|        | 神坂 貞幸 | 福岡県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（福岡県立伝習館高等学校長）                        |
|        | 永田 文彦 | 鹿児島県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（鹿児島県立鹿児島東高等学校長）                     |
|        | 秦 強一  | 大分県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（大分県立大分東高等学校長）                        |
|        | 親盛 省二 | 沖縄県高等学校国際教育研究協議会会長<br>（沖縄県立浦添商業高等学校長）                       |
| 大会運営委員 | 久我 浩人 | 佐賀県高等学校国際教育研究協議会事務局長<br>（佐賀県立神崎清明高等学校教諭）                    |
|        | 伊福 智弘 | 長崎県高等学校国際教育研究協議会事務局長<br>（長崎県立島原農業高等学校教諭）                    |
|        | 若狭 謙哉 | 福岡県高等学校国際教育研究協議会事務局長<br>（福岡県立三井高等学校教諭）                      |
|        | 堀切 智哉 | 鹿児島県高等学校国際教育研究協議会事務局長<br>（鹿児島県立鹿児島東高等学校教諭）                  |

有里 泰徳 宮崎県高等学校国際教育研究協議会事務局長  
(宮崎県立小林高等学校教諭)  
長野 智子 大分県高等学校国際教育研究協議会事務局長  
(大分県立大分東高等学校教諭)  
渡久地正博 沖縄県高等学校国際教育研究協議会事務局長  
(沖縄県立浦添商業高等学校教諭)

大会事務局長 榎 定信 熊本県高等学校国際教育研究協議会事務局長  
(熊本県立玉名高等学校教諭)

13. 会場のご案内 <http://www.suizenji-kk.com/>

- ・熊本インターから車で25分
- ・益城熊本空港インターから車で15分

○鹿児島本線熊本駅から市内電車健軍行きに乗車(約30分)、  
国府又は水前寺公園前下車、徒歩約5分  
○豊肥本線水前寺駅から駅前の中央の道を直進し、徒歩約5分  
○熊本空港よりリムジンバスに乗車(約30分)、  
水前寺公園前下車、徒歩約10分

The map shows the Suizenji area in Kumamoto. A vertical line represents the Suizenji Line (鹿児島本線) with stations: 至熊本城 (top), 至熊本駅, 新水前寺駅, 水前寺駅, 国府電停, 水前寺公園前電停, and 至健軍 (bottom). A horizontal line represents the Suizenji Line (豊肥本線) with stations: 水前寺駅 and 至大分別府→. A diagonal line represents the Suizenji Line (熊本空港線) with station: 熊本空港. Landmarks include 水前寺センタービル, 水前寺共済会館, 朝日生命, and 水前寺公園. A red diamond with a white bird is located near the Suizenji Line and Suizenji Line.

**水前寺共済会館**  
〒862-0950 熊本市水前寺1丁目33-18  
TEL(096)383-1281 FAX(096)383-1285  
[info@suizenji-kk.com](mailto:info@suizenji-kk.com)

2003年5月30日付 旧「全国高等学校国際教育研究協議会」から新「全国国際教育研究協議会」への名称変更に伴い過渡的に「全国(高等学校)国際教育研究協議会」と表記する。

## 第23回高校生英語弁論大会開催要項

### 1. 目的

21世紀を担う高校生が、国際理解・国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を、英語で発表することにより、国際教育への興味・関心を高めると共に、国際感覚豊かな生徒の育成を目指す。

2. 日時 平成15年8月23日(土) 10:50~15:40

3. 会場 水前寺共済会館(国際教育研究大会と同じ)

### 4. 次第

- (1) 開会のことば
- (2) 審査委員紹介および審査要領説明
- (3) 弁論発表
- (4) 審査委員会議
- (5) 審査員の講評および表彰式
- (6) 閉会のことば

### 5. 参加者

- (1) 九州地区各県代表代表 各1名
- (2) 大会開催県(熊本県)代表 2名
- (3) 九州地区以外のブロック 各1名

### 6. 参加資格

- (1) 各都道府県(高等学校)国際教育研究協議会加盟校の生徒
- (2) 各都道府県・各ブロックにおける選考会等を経て選出された生徒

### 7. 大会規定

- (1) 弁論内容...国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動に関するもの。演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間...4分30秒以上5分以内(4分30秒未満及び5分超過は減点)
- (3) 審査内容...論旨(60点)・態度(20点)・音声(20点)を総合して審査する。
- (4) 表彰...外務大臣賞(1名)  
文部科学大臣奨励賞(1名)  
国際協力事業団総裁賞(1名)  
国際交流基金理事長賞(1名)  
財団法人日本国際協力センター賞(1名)  
全国(高等学校)国際教育研究協議会会長賞(若干名)

### 8. 発表資料等の提出

発表原稿等を開催要項(大会冊子)に掲載するので、下記の様式で作成し提出する。

- ・ 字数 B5判1ページ(全角40字40行)を、標準とする。
- ・ 形態 フロッピーディスク(ワードのファイル)およびプリントアウトした原稿の両方を提出する。
- ・ 日本語要旨を下部に5行記入する。

2003年5月30日付 旧「全国高等学校国際教育研究協議会」から新「全国国際教育研究協議会」への名称変更に伴い過渡的に「全国(高等学校)国際教育研究協議会」と表記する。

## 第3回留学生日本語弁論大会開催要項

### 1. 目的

従来、英語弁論大会において、日本の高校生が自分の国際理解を英語で世界に向け発信するという一方向を実践してきたが、国際理解を深めるためには、逆の方向、世界からの発信を受ける方向も模索して行かなくては相互理解とは言えない。そこで、日本で生活する留学生達を感じた、外国人からみた日本を素直に日本語で表現してもらう事により、多文化共生のための国際相互理解を深めることを主な目的とする。

2. 日時 平成15年8月23日(土) 10:50~15:40

3. 会場 水前寺共済会館(国際教育研究大会と同じ)

4. 次第 高校生英語弁論大会に準ずる

### 5. 参加者

- (1) 大会開催県代表 1名
- (2) 九州地区代表 2名
- (3) 九州地区以外のブロック 2名(計5名)

九州地区以外のブロック代表が2名を越えた場合及び2名に満たない場合は開催地区で協議のうえ、出場者の5名を選考する。

\* 本弁論大会が発展し定着するまで、経過措置として、上記規定は弾力的に運用する。

### 6. 参加資格

- (1) 各都道府県(高等学校)国際教育研究協議会の加盟校に留学している生徒
- (2) 各都道府県(高等学校)国際教育研究協議会の会長が前項に準ずると認めた生徒

\* 本弁論大会が発展し定着するまで、経過措置として、上記規定は弾力的に運用する。

### 7. 大会規定

- (1) 弁論内容...国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関する事。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間...4分30秒以上5分以内(4分30秒未満及び5分超過は減点)
- (3) 審査内容...論旨(60点)・態度(20点)・音声(20点)を総合して審査判断する。
- (4) 表彰...外務大臣賞、文部科学大臣奨励賞等、英語弁論大会に準ずる。

### 8. 発表資料等の提出

発表原稿等を開催要項(大会冊子)に掲載するので、下記の様式で作成し提出する。

- ・ 字数 B5判1ページ(全角40字40行)を、標準とする。
- ・ 形態 フロッピーディスク(ワードのファイル)およびプリントアウトした原稿の両方を提出する。

2003年5月30日付 旧「全国高等学校国際教育研究協議会」から新「全国国際教育研究協議会」への名称変更に伴い過渡的に「全国(高等学校)国際教育研究協議会」と表記する。